

第44回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成19年9月20日(木) 14時10分～16時25分

II 会 場 5階大会議室

III 出席者 議 長 岩崎学長

評議員 工藤、腰塚、泉、波多野、吉武、谷川、山田、水林、坪井、江口、赤平、田中、
田瀬、清水、中山、山田、北脇、宮本、林、岡本、海老原、野村、吉田、石井、
植松、宇川、井上、辻中、中村、五十殿、吉川、本澤、石田、守屋、佐藤、深水、
KAISER、塩尻、板野

代理出席 原晃、柴田良貴

IV 配布資料

第43回教育研究評議会議事録(案) -----	[審議資料1]
筑波大学情報セキュリティに関する体制の整備と規則等の制定について-	[審議資料2]
平成20年度学年暦(案) -----	[審議資料3]
平成20年度入学試験実施に伴う授業の臨時休業措置等(案) -----	[審議資料4]
「寄附講座」設置期間の延長について-----	[審議資料5]
寄宿料の改定(値上げ)について(案) -----	[審議資料6]
審査説明書(案) -----	[審議資料7 回収資料]
平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について-----	[報告資料1]
平成20年度筑波大学法人予算予定額の概要(要求ベース) -----	[報告資料2-1]
平成20年度概算要求主要事項(案) -----	[報告資料2-2]
平成18事業年度財務諸表について-----	[報告資料3]
筑波大学における利益相反マネジメントの状況について-----	[報告資料4]
筑波大学-紫峰会[筑波大学学生後援会]連携ワーキンググループの 報告について -----	[報告資料5]
特別高圧受変電設備工事に伴う節電について-----	[追加資料]
全学停電等のお知らせ -----	[追加資料]
附属図書館企画展「古地図の世界～世界図とその版木～」 -----	[追加資料]
SAT「つくばスタイル交流会」 -----	[追加資料]
ワールド・パートナーシップ・フォーラム in 茨城-----	[追加資料]
紫峰会[筑波大学学生後援会]事業案内-----	[席上配付資料]
会計ルールハンドブック -----	[席上配付資料]

V 議 事

[審 議]

1 第43回教育研究評議会議事録の確認

第43回教育研究評議会議事録(案)は原案どおり承認された。

2 筑波大学情報セキュリティに関する体制の整備と規則等の制定について

宇川学長特別補佐から、審議資料2に基づき、本件に係るこれまでの検討経緯、今後整備していく情報セキュリティ体制及び規則等の概要、今後のスケジュール等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3 平成20年度学年暦について

工藤副学長から、審議資料3に基づき、平成20年度学年暦の概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、当該学年暦に記載する「一斉休業」について、学則上の「夏季休業」との区別が明確になるよう、表現を引き続き検討していく旨の説明があり、対応を学長に一任することが併せて了承された。

4 平成20年度入学試験実施に伴う授業の臨時休業措置等について

工藤副学長から、審議資料4に基づき、平成20年度入学試験実施に伴う授業の臨時休業措置等の概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5 「寄附講座」設置期間の延長について

工藤副学長から、審議資料5に基づき、図書館流通センター図書館経営寄附講座の設置期間延長の理由、延長期間及び寄附予定額等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6 寄宿料の改定及び今後の学生宿舎リニューアル計画について

腰塚副学長から、審議資料6に基づき、平成20年4月入居者から適用する新たな寄宿料の概要、及び今後の学生宿舎リニューアル計画の検討状況等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7 大学教員の懲戒について

岩崎学長から、審議資料7（回収資料）に基づき、大学教員の懲戒を行う場合は、国立大学法人筑波大学本部等職員就業規則第97条の規定により、教育研究評議会の議を経ることとなっている旨、及び本件については、早急に検討すべき必要性から、平成19年8月29日（木）開催の運営会議において調査委員会の設置を決定し調査を開始したので承願したい旨の説明があり、異議なく了承された。

次いで、調査委員会委員長である波多野副学長から、審議資料7（回収資料）に基づき、審査説明書及び同委員会の調査結果について説明があり、審議の結果、原案どおり「解雇」とすることが承認された。

引き続き、岩崎学長から、本件について本人から申し立てがあれば、口頭による意見陳述の機会を与えるものとされているため、申し立てがあった場合は、調査委員会委員が意見陳述の対応をし、次回の教育研究評議会において、陳述内容を報告することとする旨の説明があった。

なお、同学長から、本件により本学の社会的信用が著しく傷つけられたことは誠に遺憾である旨の発言があり、評議員に対し、本学が社会的信頼を基盤として成立しているとの認識のもと、所属の職員に対しコンプライアンスの徹底について改めて指導するよう指示があった。

〔報告〕

1 平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

吉武副学長から、報告資料1に基づき、国立大学法人評価委員会から示された、当該評価結果（原案）の概要、及び当該評価結果（原案）に対する意見照会に係る本学の対応について報告があった。

2 平成20年度概算要求の概要について

泉副学長から、報告資料2-1に基づき、平成20年度概算要求に係る本学関係の概算要求事項及び主な公募型教育研究資金の状況等について、また、資料2-2に基づき、高等教育、科学技術・学術分野を中心に、文部科学省の平成20年度概算要求の主要事項について報告・説明があった。

関連して、同副学長及び工藤副学長から、公募型教育研究資金の状況及び今年度採択された各プログラムのプレゼンテーション方法等について情報提供の機会を設け、教員が獲得に向けた準備に早めに取りかかれるよう支援していきたい旨の発言があった。

- 3 平成18事業年度財務諸表について
泉副学長から、報告資料3に基づき、本学の平成18事業年度財務諸表が、9月11日付で文部科学大臣から承認された旨、及び当該財務諸表を本学ホームページにおいて公表した旨の報告があり、併せて、国立大学法人等全体の平成18事業年度財務諸表の概要について報告があった。
- 4 筑波大学における利益相反マネジメントの状況について
水林副学長から、報告資料4に基づき、7月30日開催の第5回利益相反委員会における「産学官連携活動に係る個人的な利益に関する報告」の審議結果の概要について報告があった。
- 5 筑波大学－紫峰会[筑波大学学生後援会]連携ワーキンググループの報告について
腰塚副学長から、報告資料5及び席上配付資料に基づき、同ワーキンググループから学長に提出された報告書の概要について報告があり、紫峰会との連携の拡大・強化を図っていきたいので、協力願いたい旨の要請があった。
- 6 「会計ルールハンドブック」について
泉副学長から、席上配付資料に基づき、文部科学省から示された「研究機関における公的研究費のガイドライン」を踏まえ、本学の財務規則等に定められている会計上のルール、遵守すべき事項をわかりやすく簡潔にまとめた「会計ルールハンドブック」を作成したので、日常の会計手続き等に活用してほしい旨の報告があった。
- 7 特別高圧受変電設備工事に伴う節電について
泉副学長から、8月20日に発生した全学停電事故により、各教育研究組織等の活動に支障が生じたことについて遺憾の意が表された。
次いで、同副学長から、追加資料に基づき、当該工事に伴い、本日から10月14日（日）までの期間は電力の消費を極力抑える必要があるため、節電に協力願いたい旨の要請があった。
- 8 全学停電等のお知らせについて
泉副学長から、追加資料に基づき、電気設備の法定点検等のための停電及び断水の日程等について報告があり、併せて協力要請があった。
- 9 附属図書館企画展「古地図の世界～世界図とその版木～」
植松附属図書館長から、追加資料に基づき、当該企画展の概要について報告があり、多くの教職員に来館願いたい旨の要請があった。
- 10 SAT「つくばスタイル交流会」及び「ワールド・パートナーシップ・フォーラム in 茨城」
について
吉武副学長から、追加資料に基づき、当該行事の概要についてそれぞれ報告があり、積極的に参加願いたい旨の要請があった。

以上